共栄社

スポンサー契約締結

プロゴルファー片岡選手と

片岡尚之選手

芝草管理機メーカーの共栄社＝林秀訓社長、愛知県豊川市美幸町1―26＝は8月3日、今年5月に史上初の選手会主催のトーナメント「JAPAN PLAYERS CHAMPIONSHIP by サトウ食品」で優勝したプロゴルファーの片岡尚之選手（23歳）とスポンサー契約を締結したと発表した。片岡選手は今後、出場するゴルフトーナメントで同社ブランド「BARONESS（バロネス）」のロゴ入りウェアを着用する。

片岡選手は北海道江別市出身。「北海道小学生選手権」「北海道ジュニア」など多くの大会で優勝を飾り、札幌光星高校2年時の2014年には「北海道アマ」を16歳の大会最年少記録で制した。同年の「日本ジュニア」で北海道の選手として初めて優勝。「日本アマ」でもベスト8に進んだ。2015年はナショナルチームメンバーとして数々の海外競技にも参戦。「ノムラカップアジア太平洋チーム選手権」では日本の26年ぶりの優勝に貢献した。2020年9月の「フジサンケイクラシック」でプロデビューし、4戦目となった「JAPAN PLAYERS CHAMPIONSHIP by サトウ食品」で初優勝を遂げた。スター候補として脚光を浴びている。

ゴルフ関係の仕事をしていた父親の影響を受けてゴルフを始めた縁もあり、同社とスポンサー契約締結に至った。

片岡選手は「父親が長くお世話になった共栄社様にご支援いただけることになり大変光栄。BARONESSの刃物のように切れ味鋭いショットを磨き、皆様に愛されるプロゴルファーを目指し精進する」とコメント。同社は「理想のプロゴルファー像を目指して頑張る姿を応援する。ゴルフ場管理とプロゴルファーのサポートの両面から、ゴルフ界の活性化に寄与していく」としている。